

# まちのトピックス

## 太宰府ジュニアリーダーズクラブ「夏季キャンプ」開催

当クラブは太宰府市内在住・在学の中高生が所属する団体で、年間をとおして次世代リーダーの育成、自己研修などに励んでいます。

リーダー育成研修の一環として、7月27日(土)～29日(月)に、熊本県小国町にある筑陽学園研修所「悠遊荘」で「夏季キャンプ」を実施しました。市内小学校の4～6年生、計20人の子どもたちが参加し、ジュニアリーダーと野外炊飯やそうめん流し、ミニキャンプファイヤー、竹とんぼ制作などの体験活動を行いました。このキャンプをとおして自主性や協調性を学んだ子どもたちは、最終日には苦楽を共にした仲間やリーダーとの別れを惜しんでいました。



仲間とたくさんの思い出をつくりました

## 「第29回太宰府市立四中学校合同演奏会」開催



3年生合同ステージ

8月3日(土)、プラム・カルコア太宰府で「第29回太宰府市立四中学校合同演奏会」が開催されました。第1部では、太宰府西中学校箏曲部による「箏曲ステージ」、第2部では、市内四中学校の吹奏楽部による「各校ステージ」、第3部では、日ごろはそれぞれの学校で活動している3年生による「3年生合同ステージ」が行われました。

本年度のテーマは「想—平成—」です。新たな時代を迎えた今こそ、改めて「平成」を振り返ろうと、「J-ベスト～日本を勇気づける名曲たち」と題して「平成」のヒット曲メドレーが演奏されました。客席の大人も子どもも、懐かしい名曲の数々に聞き入っていました。

## 筑陽学園高等学校硬式野球部 夏の甲子園大会報告会

8月22日(木)、福岡県代表として夏の甲子園大会に出場した筑陽学園高校野球部の新田理事長、江口監督、選手が市役所を訪れ、大会の報告を行いました。

江口監督は「筑陽学園野球部の歴史を塗り替えることができた。今後、この歴史を上回るように努力したい」、主将を務めた江原選手は「負けはしたが、最後まで自分たちの野球を貫くことができ、後悔はありません」と語りました。

楠田市長からは太宰府市民らが寄せた応援メッセージカードや、クラウドファンディングの寄付者からのメッセージを書いた市旗が贈られました。

なお、クラウドファンディングによる寄付金は合計で60万4,555円、市役所などに設置した募金箱には1万3千円の募金が寄せられました。ご協力ありがとうございました。



メッセージカードを受け取る選手たち



市民一丸となって、全力で応援しました

## 第35回全日本硬式空手道選手権大会 準優勝！



力強い突きやハイキックを見せてくれました

第35回全日本硬式空手道選手権大会で見事準優勝を成し遂げた、太宰府東小学校2年生の坂口颯飛さんが8月23日(金)に大会結果を市長に報告しました。

坂口さんは空手道拳志会に所属し日々練習に励んでおり、鋭い突きとハイキックが得意技です。今回の結果により、来年秋の第2回世界硬式空手道選手権大会に日本代表選手として出場します。世界大会に向けて坂口さんは「入賞目指して精一杯頑張ります」と笑顔で語りました。